

平成 21 年 1 月 28 日

各 位

東京都港区南青山五丁目 4 番 35 号
株式会社リンク・セオリー・ホールディングス
代表取締役社長 佐々木 力
(コード番号：3373 東証マザーズ)
問合せ先 取締役グループ CFO 大西 秀亜
TEL 03-3407-7502(代表)

営業外損失・特別損失の発生並びに
平成21年8月期業績予想（連結及び個別）の修正に関するお知らせ

当社は、平成 21 年 8 月期第 2 四半期連結累計期間における、海外子会社に対する円建て貸付金に係る営業外損失（為替評価損）発生、平成 20 年 12 月 30 日付「当社連結子会社の持分売却に関するお知らせ」にて発表いたしました 100%子会社である Rosner GmbH & Co. KG（以下「ロースナー社」）の全持分売却に伴う特別損失の計上、並びに最近の業績動向等を踏まえ、平成 20 年 10 月 8 日に公表した平成 21 年 8 月期第 2 四半期累計期間及び通期業績予想（連結及び個別）を修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 平成 21 年 8 月期第 2 四半期累計期間（平成 20 年 9 月 1 日～平成 21 年 2 月 28 日）
業績予想の修正

【連結業績予想】

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	中間純利益	1株当たり 中間純利益(円)
前回発表予想(A)	30,700	1,000	750	30	188.77
今回発表予想(B)	27,197	560	△2,372	△4,372	△27,510.70
増減額(B-A)	△3,503	△440	△3,122	△4,402	—
増減率	△11.4%	△44.0%	—	—	—
(ご参考) 前期(平成20年8 月中間期)実績	31,045	1,399	429	360	2,347.76

LTH

【個別業績予想】

(単位：百万円)

	営業収益	営業利益	経常利益	中間純利益	1株当たり 中間純利益 (円)
前回発表予想(A)	1,501	869	1,016	86	541.15
今回発表予想(B)	1,459	870	1,030	△2,204	△13,868.61
増減額(B-A)	△42	1	14	△2,290	—
増減率	△2.8%	0.1%	1.4%	—	—
(ご参考) 前期(平成20年8 月中間期)実績	1,483	880	1,027	523	3,408.32

【連結業績予想修正の理由】

(1) 日米欧各地域における売上減少

全世界的な小売市況悪化に伴う売上減少に加え、為替レートが予想に比べて大幅な円高で推移したことに伴う円換算額の減少により、売上高は前回予想を35億円下回る見込みです。日米欧各地域において経費抑制に努めたものの、売上計画未達を補うに至らず営業利益は前回予想を4.4億円下回る見込みです。

(2) 米国・欧州子会社に対する円建て貸付金に係る為替評価損の発生

営業外費用において、急激な円高進行により米国・欧州子会社に対する円建て貸付金に係る為替評価損が前回予想に比べて約26億円増加する見込みです。結果として、経常利益は前回予想を31.2億円下回る見込みです。

(3) ロースナー社売却に伴う特別損失の発生

前回予想では見込んでいなかったロースナー社100%持分売却に伴う損失16.8億円を特別損失として計上する見込みです。結果として中間純利益は前回予想を44億円下回る見込みです。

【個別業績予想修正の理由】

円高進行により米国からのドル建て配当収入の円換算額が減少することに加えて、ロースナー社売却に伴い欧州子会社の損失が拡大するために、欧州子会社に対する貸倒引当金繰入額が増加する見込みです。

なお、上記為替評価損並びに特別損失発生により、平成20年11月7日に締結及び公表いたしました総額85億円のシンジケートローン契約における貸付実行前提条件の1項目(平成21年2月第2四半期の末日における連結貸借対照表における純資産の部の金額が前年同期比70%以上であること)について、充足できない可能性がありますので、あわせてお知らせいたします。

2. 平成 21 年 8 月期通期（平成 20 年 9 月 1 日～平成 21 年 8 月 31 日）業績予想の修正

【連結業績予想】

（単位：百万円）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益（円）
前回発表予想(A)	61,000	2,400	1,900	250	1,573.12
今回発表予想(B)	48,646	851	△2,032	△4,200	△26,428.39
増減額(B-A)	△12,354	△1,549	△3,932	△4,450	—
増減率	△20.3%	△64.5%	—	—	—
（ご参考） 前期（平成20年8 月期）実績	59,887	2,056	396	△197	△1,262.40

【個別業績予想】

（単位：百万円）

	営業収益	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益（円）
前回発表予想(A)	3,002	1,681	1,900	184	1,160.96
今回発表予想(B)	2,918	1,640	1,856	△1,639	△10,313.37
増減額(B-A)	△84	△41	△44	△1,825	—
増減率	△2.8%	△2.4%	△2.3%	—	—
（ご参考） 前期（平成20年8 月期）実績	2,973	1,731	2,032	329	2,108.33

【連結業績予想修正の理由】

(1) 欧州事業

ロースナー社売却により前回予想で見込んでいた下半期売上がなくなることに加えて、円高ユーロ安進行に伴う円換算額減少や小売市況悪化が影響し、欧州事業の売上高は前回予想を約42億円下回る見込みですが、当初見込んでいたロースナー社の下半期の営業損失がなくなることにより、営業損益は約1億円改善する見込みです。

(2) 米国事業

昨年秋以降の小売市況の急激な悪化による販売不振に加え、円高ドル安進行による円換算額減少により、米国事業の売上高は前回予想を約64億円下回る見込みです。人員削減を含む経費削減策実施などにより下半期において、前回予想対比約16億円の経費抑制を図りますが、営業利益は前回予想を約15億円下回る見込みです。

(3) 日本事業

直営店の販売減少により売上高は前回予想を約20億円下回る見込みであり、営業利益も前回予想を約3億円下回る見込みです。

（注）通期における円建て貸付金に係る為替評価損について
当社では期末日を含む米国・欧州子会社の下半期業績（平成 21 年 1～6 月）の円換算レートとして、平成 20 年 12 月末の実績値である 1 ドル 91.01 円・1 ユーロ 127.93 円（参考 1）

を適用しており、今回の修正予想において下半期における円建て貸付金に係る為替評価損の発生は見込んでおりません。但し、下半期の為替評価損益は海外子会社の決算期末である平成 21 年 6 月末の為替レートにより変動いたしますのでご留意下さい。

【個別業績予想修正の理由】

米国からのドル建て配当収入の円換算額が減少することに加えて、第 2 四半期累計期間における欧州子会社に対する貸倒引当金繰入額の増加が影響いたします。

3. 営業外損失（円建て貸付金に係る為替評価損）について

当社は、米国・欧州子会社に対して、平成 15 年に米国セオリー社を買収した際の買収資金や店舗開発資金、運転資金等として合計約 141 億円（平成 20 年 12 月末現在）の円建ての貸付（「円建て親子ローン」）を行っております。この円建て親子ローンについて、各子会社において各決算期末の為替レートで現地通貨に換算替えする際の為替評価損益を連結会計上、営業外損益として認識する必要があり、当第 2 四半期累計期間においては、当社の想定を上回る急激な円高が進行したために、米国・欧州子会社に対する円建て親子ローンに係る為替評価損を約 28 億円計上する見込みです。

4. 特別損失（ロースナー社売却に関連する損失の内訳）について

売却損	4.9 百万ユーロ（注 1）
引当金	6.3 百万ユーロ（注 2）
取引費用	0.4 百万ユーロ
合計	11.6 百万ユーロ（1,681 百万円）

注1) 1ユーロで持分を売却したロースナー社の純資産額

注2) 平成 17 年 11 月の当社によるロースナー社買収時より、同社が使用している事務所・倉庫の賃貸借契約について当社は保証を差し入れております。本件売却後買主はロースナー社の事務所・倉庫移転を計画しており、移転後は現在ロースナー社が使用している事務所・倉庫について買主が転借人を獲得する役割を負います。一方、売主である当社欧州子会社 Link Theory Holdings (Europe) GmbH（以下、「LTHE」）は、移転予定時から現行賃貸借契約の残存期間（平成 21 年 7 月から平成 26 年 9 月までの 63 ヶ月）において、転借人から得る賃料が現行賃料に満たない場合には、その差額の 3 分の 2 を補填する義務を負います。但し、実際に補填義務が発生した場合には別途 LTHE より供与した劣後ローン 5 百万ユーロの元利金と相殺する条件となっております。

当該賃料差額補填期間において、代替賃借人が獲得できなかった場合の最大補填額が 6.3 百万ユーロ（月額約 100 千ユーロ）と見積もられ、これが劣後ローン元本金額 5 百万ユーロを超えることから、6.3 百万ユーロを引当額とすることといたしました。

LTH

(参考1) 為替レートの前提について

	円ドル			円ユーロ		
	第2四半期 累計期間 (期中平均)	通期 (期中平均)	期末	第2四半期 累計期間 (期中平均)	通期 (期中平均)	期末
前回発表予想	105.00	105.00	105.00	160.00	160.00	160.00
今回発表予想	102.11	96.40	91.01	144.89	136.10	127.93

(なお、上記予想につきましては、発表日現在において入手可能な情報に基づいており、実際の業績は、様々な要因により、予想数値と異なる結果となる可能性があります。)

以 上